

大型クラゲの出現状況

(令和3年9月29日現在)

秋田県内で、今季初めて入網が確認されました。

秋田県の出現状況

- ・ 9月25日、県南部の底びき網に1個体の入網が確認されました。傘径は40～50cmです。本県では、今期初めての入網です。

全国の出現状況

- ・ 9月下旬に、能登半島周辺の定置網では最大53個体の入網が確認されていますが、おおむね数個体の入網が主体となっています。また底びき網では、1操業当たり11～36個体の入網が確認されています。
- ・ 隣県の山形県では、底びき網に1日当たり1～10個体の入網が確認されていますが、大きさが100cmに達する大型個体が含まれています。

資料：国立研究開発法人水産研究・教育機構のホームページ
(<http://www.fra.affrc.go.jp/kurage/>)

(一社) 漁業情報サービスセンターのホームページ
(<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>)

担当 秋田県水産振興センター
資源部 高田
電話 0185-27-3003
Fax 0185-27-3004